

平成 25 年日本熱物性学会第 2 回 (2014-2) 役員会議事録

日時:平成 26 年 4 月 19 日(土) 役員会 14:00~16:30

場所:芝浦工業大学豊洲キャンパス 研究棟 5F 大会議室

出席者:(五十音順・敬称略) 24 名

池内賢朗(アルバック理工)	遠藤理恵(東京工業大学)
大村高弘(ニチアス)	小原拓(東北大学)
片岡秀文(大阪府立大学)	迫田直也(九州大学)
佐藤讓(東北大学)	竹田修(東北大学)
田口博幸(京都電子工業)	西川和宏(パナソニック)
花村克悟(東京工業大学)	福山博之(東北大学)
牧野俊郎(近畿職業能力開発大学校)	水野章敏(学習院大学)
宮崎康次(九州工業大学)	宮本泰行(富山県立大学)
元祐昌廣(東京理科大学)	桃木悟(長崎大学)
森川淳子(東京工業大学)	山田修史(産業技術総合研究所)
山田純(芝浦工業大学)	山田盛二(敷島製パン)
山田雅彦(北海道大学)	吉田篤正(大阪府立大学)

審議事項:

吉田会長より挨拶があり, 配布資料の確認が行われた。また, 名簿の確認が続いて行われた。

議 題:

(1) 前回議事録確認……………資料番号: 14-2-1-役

元祐評議員より, 資料 14-2-1-役, に基づき前回議事録の確認があり, 承認された。

(2) 覚書の確認……………資料番号: 14-2-2

小原事務局担当副会長より, 資料 14-2-2 に基づき, 学会運営に関する覚書に 33 回シンポジウムの情報を付記した旨が報告され, 承認された。

(3) 第 35 回日本熱物性シンポジウム準備状況……………資料番号: 14-2-3

花村第 35 回シンポジウム実行委員会委員長より, 資料 14-2-3 に基づき, 第 35 回シンポジウムの準備状況が報告された。初日開催の特別ワークショップ企画について説明があった。ワークショップ原稿は 1 枚とし, 個別に予稿集を作成する。シンポジウムでは冊子・USB 版の講演論文集を用意する予定であることが報告され, 予算案が提示された。続いて, 第 2 回会告案について説明があり, 特別講演は 2 件を予定しており, 3 日目午後に環境エネルギーイノベーション棟の見学会を予定している旨が報告された。

(4) 第 36 回日本熱物性シンポジウム準備状況……………資料番号: 13-2-4

福山監事 (36 回実行委員会委員長) より, 資料 14-2-4 に基づき, 第 36 回シンポジウムの準備状況の報

告があった。日程候補は2015年10月19～21日で、会場は仙台国際センターを予約済とのこと。実行委員案、スケジュール案が提示された。

(5)各種委員会報告……………資料番号:14-2-5

編集委員会

小原事務局担当副会長より、資料14-2-5-1に基づいて、2014年5月号の目次案について報告があった。

表彰委員会

佐藤表彰委員会委員長より、資料14-2-5-2に基づいて、2014年度学会賞の候補募集についての説明があった。応募締切は2014年7月31日(木)で、是非とも積極的な応募をお願いしたい。

熱物性値サービス委員会

山田熱物性値サービス委員会委員長より活動報告があり、データベースおよび講演論文集公開は順調。

活動委員会

桃木活動委員会委員長より、資料14-2-5-3に基づいて、活動報告があった。BPA賞応募者の入会奨励について、シンポジウム実行委員会、特にweb担当との連携が重要とのこと。今回も前回に引き続き、プレゼンテーションに加えて研究内容も選考・審査項目に加える旨が報告された。30周年出版やデータベースに関連したセミナーの開催を今後検討していく。

広報委員会

宮崎広報委員会委員長より、資料13-2-5-4に基づいて、活動報告があった。法人会員の広告掲載の優遇について検討中とのこと。

(6)研究分科会報告……………資料番号:14-2-6

水の特異な熱・輸送特性と応用に関する研究会

山田東京連絡事務局担当理事より、資料14-2-6に基づいて、活動計画について報告があった。

ふく射性質とその放射制御に関する研究会

花村35回シンポジウム実行委員会委員長より、資料14-2-6-2に基づいて、活動計画が報告された。2014年1月に勉強会を開催した旨が報告された。

高温融体と材料プロセス

福山監事より、活動計画が報告され、6月に研究会を予定している旨、シンポジウムでOSを企画する旨が報告された。

(7)事務局報告……………資料番号:14-2-7-1~3

小原事務局担当副会長より、資料14-2-7-1~3に基づいて、共催・協賛、会員異動、会計について報告がなされた。

(9)その他

- ・ 次回の役員会は9月20日(土)に芝浦工業大学田町キャンパスで開催予定。
- ・ シンポジウムではUSB形式での講演論文集を配布して、アンケート等も取り、参加者の意見を伺う。

以上